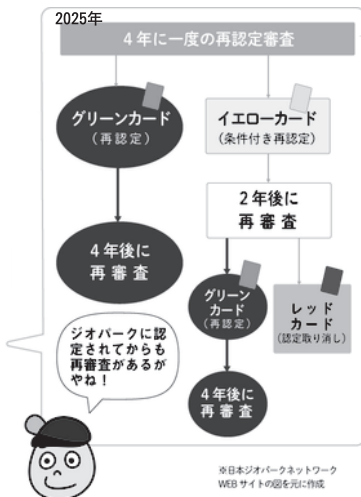
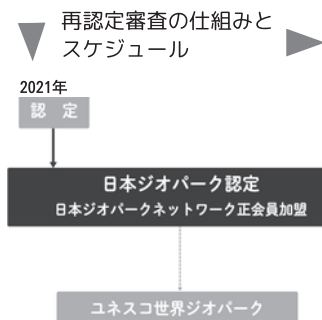


ジオパークの再認定審査が行われます

土佐清水は2021年に日本ジオパークに認定されました。ジオパークは4年に一回、再認定審査が行われます。4年目にあたる今年がその再認定審査の年。9月から1月にかけて書類と現地調査の情報をもとに、審査が行われます。



- 9月 ①9月15日 報告書提出
前回審査で指摘された課題への対応や4年間の活動についての報告書を提出します。
- 10月 ②現地調査員との協議
オンラインで現地調査員と随時打ち合わせし、現地調査の視察内容を決めていきます。
- 11月 ③11月13~17日 現地調査
日本ジオパーク委員会から2名の調査員が来清。市内の視察や関係者との意見交換を通して活動の様子を調査します。
- 12月 ④審査結果
報告書の内容や現地調査をもとにジオパーク委員会で審査結果や地域への勧告の内容について話し合われます。審査結果は例年1月ごろに発表されます。
- 1月



ジオパーク再認定審査

Q & A

ジオパーク少年



森口専門員



ジオパークって、竜串海岸とか足摺岬のすごい石が認定されたがじゃないが？石はずっとあるのに、なんで再認定審査が必要なの？



実はジオパークはすごい石（大地の遺産）があるだけでなく、大地の遺産を活かして地域を良くする「活動」が大事なんだ。具体的には「土佐清水の自然や文化を守る」、「みんなで学ぶ」、「それを活かしてよりよい土佐清水をつくる」の3つの活動が必要なんだ。再認定審査では、その活動の様子や成果を確認するよ。



「活動」が大事ながや。土佐清水ジオパークではこれまでどんな活動をしてきたが？



認定されてからの4年間で、小中高校での教育活動、地域の方々とのかみや足摺での保全活動、観光客向けの看板やホームページなどの整備、土佐清水の自然や文化の魅力を知らすためのイベント出展など、いろいろな活動をしてきたよ。審査ではこれらの活動をしっかりアピールしていくよ。



審査の結果はどんな風に表現されるが？



「再認定（グリーンカード）」か「条件付き再認定（イエローカード）」で表されるよ。すぐに改善すべき課題がなければ「グリーンカード」をもらって、4年後にまた再認定審査を受けるんだ。一方、審査ですぐに改善すべき課題が見つかったら「イエローカード」。この場合、2年間で課題の解決に取り組んで、2年後に再認定審査を受けるよ。イエローカードが不合格というわけではなくて、これがきっかけで、地域を見つめなおして、より質の高いジオパークに生まれ変わった地域もたくさんあるんだ。



審査って、どこかの偉い人に点数を付けられたり叱られたりするちょっと怖いイメージ・・・



ジオパークの審査は審査する側、される側が対等な立場で意見交換をし、活動をよりよくしていくための仕組みなんだ。他の地域で実際にジオパーク活動をしている現場の人が来ることも。地域の外からの意見や現場目線のアドバイスをもらう機会でもあるんだよ。この再認定審査を、土佐清水をもっともっと良くしていくためのチャンスにしようね！

発行

一般社団法人土佐清水ジオパーク推進協議会 〒787-0450 土佐清水市三崎 4032-2
TEL 87-9590 MAIL geopark@tosashimizu-geo.jp

web

